

2019 消費者志向経営トップセミナーを開催しました

平成 31 年 2 月 15 日（金）、経団連会館の国際会議場にて、日本経済団体連合会、消費者関連専門家会議（ACAP）、消費者庁の共催で、「2019 消費者志向経営トップセミナー」を開催しました。セミナーには企業経営層を中心に、約 200 名に御参加いただき、盛況のうちに終了しました。

[当日のプログラム（セミナーの案内チラシにリンク）](#)

◆主催者挨拶

冒頭に、宮腰内閣府特命担当大臣（代読：岡村消費者庁長官）から、主催者を代表して開会の挨拶をしました。挨拶では、消費者志向経営の取組がより広く消費者や事業者の皆様にも認知されるために、消費者志向経営という言葉と共に「サステナブル経営」というより分かりやすい愛称を活用して取組の更なる普及に努めていくことを発表しました。



宮腰大臣挨拶を代読する岡村長官



会場の様子

◆講演及びACAP消費者志向活動表彰の表彰式

プログラム前半では、まず、花王株式会社の松田知春常務執行役員から、「“よきモノづくり”を通して、人と地球の未来に貢献。～花王の消費者志向経営～」というテーマで講演が行われ、「花王ウェイ」やユニバーサルデザインの取組など花王株式会社における消費者志向経営の取組などについて紹介がありました。

続いて、ACAPが実施する「第4回ACAP消費者志向活動表彰」の表彰式が行われ、以下の活動に対して「消費者志向活動章」が授与されました。

企業団体名	活動名
とくしま消費者志向経営推進組織	消費者志向経営の推進に向けた取り組み
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社CS部	「安全・安心・快適・環境」をキーワードにした『消費者教育』の取り組み
パナソニック エコテクノロジーセンター株式会社	持続可能な社会を推進する家電リサイクル法の訴求と環境教育の実践
ユニ・チャーム株式会社	目の前の小さな命に真摯に向き合う消費者志向活動



講演を行う松田常務執行役員



A C A P 消費者志向活動表彰の記念撮影
(前列が「消費者志向活動章」の受章者)

◆パネルディスカッション

プログラム後半では、「SDGsと消費者志向経営」をテーマにパネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションでは、行政・事業者・消費者のそれぞれの立場から、消費者志向経営自主宣言・フォローアップ活動に対する評価や課題、SDGsの達成に向けた事業者の取組への期待、消費者志向経営の推進がSDGsの達成との関わりなどについて、活発な議論が行われました。閉会に当たっては、一般社団法人日本経済団体連合会の井上隆常務理事から挨拶がありました。



パネルディスカッションの様子



閉会挨拶を行う井上常務理事